

秋葉区自治協議会

まちづくりワークショップ

区ビジョン点検シート

【1】区の将来像

花と緑に囲まれた,

快適でにぎわいのあるまち

【2】区の担う役割

- ◎田園や丘陵に囲まれる豊かな自然環境を活かした良好な居住地としての役割を担います。
- ◎河川や丘陵などの自然特性、県立植物園や古津八幡山遺跡などを活用した憩いと安らぎを提供する役割を担います。
- ◎バイオリサーチパーク構想に基づき、バイオ技術研究の拠点形成を進めることにより、産学官地域が連携する学術・研究拠点としての役割を担います。

【3】目指す区の姿

- 《 うるおいのあるまち 》
- 《 緑の居住環境とやさしさのまち 》
- 《 歴史と個性を活かすまち 》
- 《 花のまち 》
- 《 生み出すまち 》

【4】まちづくりに向けた施策の方向

No.	目標	これまでの取組の検証結果（成果・課題）
I	豊かな自然環境の保全と活用 地域課 区民生活課 産業振興課 建設課 下水道課	【取組・成果】 <ul style="list-style-type: none"> 新津丘陵の森林機能の保全や、秋葉公園など市民の憩いの場としての整備を図るとともに、ボランティア団体の育成・支援を行った。 阿賀野川フェスティバルを毎年開催し、新津川の遊歩道の環境整備を区民協働で取り組み、区内外に秋葉区の魅力を発信した。 下水道処理開始区域の拡大を図り、原油湧出対策、新ごみ制度への移行による環境の保全を図った。 【課題等】 <ul style="list-style-type: none"> 観光やレクリエーションなどの「楽しみ」、「健康増進」、「リフレッシュ」の場として、地域資源である里山を利活用する。 地域の自然を活かしたふれあいの場を創出維持するには、地域との協働による環境整備が欠かせない。
II	歴史と個性を活かす 地域課 産業振興課 新津地区公民館 歴史文化課	【取組・成果】 <ul style="list-style-type: none"> 地区の伝統文化の保存・伝承や、石油の里公園の振興、鉄道資料館の充実、古津八幡山遺跡の整備を進めた。 石油や鉄道、花、里山、祭り、町屋といった地域固有の優れた資源の活用と情報発信に取り組んだ。 【課題等】 <ul style="list-style-type: none"> 地域固有の優れた資源や歴史が多く存在する一方で区民もこれに気付いていないとの声も聞かれ、これらの宝に光を当て周知を図る。
III	市民活動の支援 地域課 新津地区公民館 教育委員会	【取組・成果】 <ul style="list-style-type: none"> 文化会館、総合体育館、小須戸武道館などの文化スポーツ施設の整備を行った。 各種スポーツ大会の開催、各種教室・講習会の開催などによりスポーツの振興を図った。 区自治協議会、コミ協、自治会・町内会、NPO、ボランティア団体等との連携し、地域課題の解決に取り組んだ。 新津本町コミセン、新関コミセン、(仮称)こすどコミセンの整備を進めた。 結・市之瀬小学校を再編・改築を行うなど教育環境の改善のための小中学校の整備を計画的に実施した。 地域教育コーディネータの配置や学校開放などを通じ、学校と社会教育施設、地域活動を結ぶネットワーク作りを推進した。 【課題等】 <ul style="list-style-type: none"> 文化会館や総合体育館、コミセンなど整備を進めた市民活動の拠点施設を有効に活用する。 地域活動の中心となるコミ協活動がさらに自主性・継続性・実効性のあるものになるよう、仕組み作りを構築する。
IV	便利で快適な暮らし 地域課 健康福祉課 産業振興課 建設課 下水道課 総務課 教育委員会 消防局	【取組・成果】 <ul style="list-style-type: none"> 地域交流センターの建設、人道跨線橋の整備などにより、新津駅周辺地区を人を中心とした交流の視点からのまちづくりを推進した。 区バス運行、パークアンドライドの推進により、公共交通の利便性の向上に努めた。 幹線道路・生活道路の整備、磐越自動車道スマートICの整備、消雪パイプの整備などにより、地域間交通体系の充実を図った。 自主防災組織の結成促進と支援、避難ガイドブック、各種ハザードマップの作成、避難所としての学校施設の耐震化、交通安全運動の推進などにより、災害に強く、交通事故や犯罪のない安心安全なまちづくりの推進に努めた。 地域福祉の拠点施設や保育園、子育て支援センターを整備し、高齢者、障がい者、子育て、ひとり親家庭に対する各種事業に取り組み、献血事業、生活習慣病予防対策などを行うことにより地域と行政が連携し、地域で支えあう福祉・保健の充実を図った。 ワンストップに配慮した窓口サービスに努めるとともに、市営住宅、図書館など公共施設の整備を進めた。 【課題等】 <ul style="list-style-type: none"> 駅周辺に設置される大学キャンパスを活性化への核の1つとして、若者が定着し賑わいのあるまちづくりを進める。 公共交通空白地域の解消など生活交通の充実を図る。 豪雨が多発傾向にある中、効率的な雨水対策整備を進めるとともに、水害や土砂災害時における迅速な避難情報等の伝達の実施及び日頃の備えとして防災意識の啓発を行う。 高齢化率の高い秋葉区にあって、地域で医療・介護が受けられる「地域包括ケアシステム」の早期構築と子育てへの支援の充実。
V	新たな可能性づくり 地域課 産業振興課 新津地区公民館 産業政策課	【取組・成果】 <ul style="list-style-type: none"> 商店街が企画するイベントの支援や空き店舗対策、「新津食の陣」「あおぞら市場」「小須戸町屋と小路巡り」などを実施し、商工業の活性化を図った。 基盤整備の促進、基幹水利施設の管理、花き花木生産地のPR、コシヒカリの学校給食への供給など、農業の振興に取り組んだ。 バイオリサーチセンターにおける産学共同研究を促進した。 【課題等】 <ul style="list-style-type: none"> 薬科大学、産業界及び行政が連携し、ニューフードバレー形成と6次産業化に向けた取組を進め、商農工業の振興を図る。

※区ビジョンまちづくり計画におけるこれまでの取り組みを振り返り、目標毎に主要な課題などを記載しています。